



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
 コード番号 4301 URL <http://www.amuse.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 畠中 達郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮腰 俊男 TEL 03-5457-3302
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	19,519	△18.2	1,291	△45.9	1,262	△42.8	535	△55.8
29年3月期第2四半期	23,859	△22.0	2,389	△53.6	2,207	△57.3	1,211	△63.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 583百万円 (△44.9%) 29年3月期第2四半期 1,059百万円 (△69.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	31.02	—
29年3月期第2四半期	70.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	34,655	25,384	68.9
29年3月期	38,206	25,102	61.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 23,871百万円 29年3月期 23,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
30年3月期	—	12.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△11.2	4,400	△17.9	4,570	△12.7	2,900	43.3	168.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	18,623,520株	29年3月期	18,623,520株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,352,295株	29年3月期	1,363,630株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	17,261,969株	29年3月期2Q	17,260,530株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式（30年3月期2Q287,990株、29年3月期300,000株）が含まれております。

また、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（30年3月期2Q287,990株、29年3月期2Q300,000株）。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

1. 本資料の発表日現在において、平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想は修正しておりません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、平成29年11月16日（木）に機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会にて配布する決算補足説明資料は、開催後、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当第2四半期連結累計期間の経営成績)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	23,859	19,519	△4,339	△18.2
営業利益	2,389	1,291	△1,097	△45.9
経常利益	2,207	1,262	△945	△42.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,211	535	△675	△55.8

〔経済状況〕

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の各種経済政策などにより、企業収益や雇用、所得環境の改善傾向が続くなど緩やかな回復基調が継続いたしました。海外経済の不確実性や地政学的リスクの高まりなど依然先行き不透明な状況となっております。

〔当社グループの事業概況〕

当社グループの経営成績は営業収入195億1千9百万円（前年同四半期比18.2%減）、営業利益12億9千1百万円（前年同四半期比45.9%減）、経常利益12億6千2百万円（前年同四半期比42.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億3千5百万円（前年同四半期比55.8%減）となり、前年同四半期に比べ、大型コンサートツアーの減少や、音楽パッケージ販売の減少などにより減収減益となりました。

<営業収入>

- ・ イベント収入（大型コンサートツアー）が減少
- ・ 商品売上収入（音楽パッケージ、グッズ・商品収入）が減少
- ・ 印税収入（新譜）が減少

上記要因などにより減収となりました。

<営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益>

減収要因により減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	20,361	16,321	△4,040	△19.8
メディアビジュアル事業	609	689	80	13.2
コンテンツ事業	1,703	1,313	△390	△22.9
プレイスマネジメント事業	1,184	1,195	10	0.9
合計	23,859	19,519	△4,339	△18.2

(セグメント利益又は損失(△))

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	2,796	1,521	△1,275	△45.6
メディアビジュアル事業	△80	△59	20	—
コンテンツ事業	730	437	△293	△40.2
プレイスマネジメント事業	△553	14	568	—
調整額	△503	△622	△118	—
合計	2,389	1,291	△1,097	△45.9

〔アーティストマネジメント事業〕

営業収入163億2千1百万円(前年同四半期比19.8%減)、セグメント利益15億2千1百万円(前年同四半期比45.6%減)となり、減収減益となりました。

〔主な事業〕

- ・ イベント収入: <コンサート>
 星野源(5-9月)、ONE OK ROCK(4-5月)、flumpool(5-9月)
 のコンサートツアー
 Perfume Fes(6月・9月)
 BABYMETAL 5大・巨大キツネ祭り in JAPAN(7-9月)
 Amuse Fes in MAKUHARI 2017(6月)
 高橋優 秋田CARAVAN MUSIC FES(9月)
 <舞台・公演>
 熱海五郎一座「消えた目撃者と悩ましい遺産」(6月)
 フェルサブルータ「WA!-Wonder Japan Experience」(8-9月)
- ・ 商品売上収入: コンサートグッズ、福山雅治シングルCD
- ・ 印税収入(新譜): Perfume、BABYMETAL、SEKAI NO OWARI(ライブDVD)
- ・ 出演収入・CM収入: 桑田佳祐、福山雅治、大泉洋、DEAN FUJIOKA、佐藤健など

<営業収入>

- ・ イベント収入(大型コンサート公演数など)が減少
 (前年同四半期はPerfume(5-9月)、SEKAI NO OWARI(4-6月)、flumpool(4-6月)のコンサートツアー、BABYMETALのウエンブリー公演(4月)・東京ドーム公演(9月)、ポルノグラフィティの横浜スタジアムライブ(9月)、ONE OK ROCKの野外ライブ(9月)、福山雅治のファンクラブイベント東京ドーム公演(9月)、ブロードウェイミュージカル「キンキーブーツ」日本版(7-9月)、熱海五郎一座(6月)などの舞台を実施)
- ・ 商品売上収入(音楽パッケージ、グッズ・商品収入)が減少
 (前年同四半期はコンサートグッズ、BABYMETALアルバムCD、ONE OK ROCKライブDVDなど)
- ・ 印税収入(新譜)が減少
 (前年同四半期はサザンオールスターズライブDVD、PerfumeライブDVDなど)

上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

[メディアビジュアル事業]

営業収入6億8千9百万円(前年同四半期比13.2%増)、セグメント損失5千9百万円(前年同四半期は8千万円のセグメント損失)となりました。

[主な事業]

- ・ 映像作品販売収入:「深夜食堂 第4部」、映画「続・深夜食堂」などのDVD販売収入
- ・ 映像製作収入:神木隆之介が主演声優を務めたアニメーション映画「君の名は。」DVD販売分配収入
福山雅治主演映画「SCOOP!」劇場配給分配収入、DVD販売分配収入
- ・ 番組制作収入:星野源主演ドラマ「プラージュ」の番組制作収入

<営業収入>

- ・ 番組制作収入の増加
(当期は星野源主演ドラマ「プラージュ」の番組制作収入)
上記要因などにより増収となりました。

<セグメント利益>

「君の名は。」DVD販売分配収入が好調だったことにより、赤字幅縮小となりました。

[コンテンツ事業]

営業収入13億1千3百万円(前年同四半期比22.9%減)、セグメント利益4億3千7百万円(前年同四半期比40.2%減)となり、減収減益となりました。

[主な事業]

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、BEGIN、ポルノグラフィティ、Perfume、ONE OK ROCKなどによる旧譜楽曲の販売及び旧譜楽曲の二次使用

<営業収入>

原盤印税の減少などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

[プレイスマネージメント事業]

営業収入11億9千5百万円(前年同四半期比0.9%増)、セグメント利益1千4百万円(前年同四半期は5億5千3百万円のセグメント損失)となりました。

[主な事業]

- ・ 東京ワンピースタワー、アミューズミュージアムの入場料収入、グッズ販売収入
- ・ ベルギービール等の飲食店収入

<営業収入>

東京ワンピースタワーのグッズ販売収入が好調であったことなどにより若干の増収となりました。

<セグメント利益>

前期に計上した減損損失により減価償却費の負担が少なくなり、大幅な利益改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	増減
総資産 (百万円)	38,206	34,655	△3,550
純資産 (百万円)	25,102	25,384	281
自己資本比率 (%)	61.7	68.9	—
1株当たり純資産 (円)	1,366.09	1,382.14	16.05

(連結キャッシュ・フローの状況)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	440	△2,012	△2,453
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,293	40	1,333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△521	△309	212

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は346億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億5千万円減少いたしました。主な減少要因は、流動資産「現金及び預金」及び流動負債「受取手形及び営業未収入金」の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は92億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億3千2百万円減少いたしました。主な減少要因は、流動負債「営業未払金」及び流動負債「未払法人税等」の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は253億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8千1百万円増加いたしました。主な増加要因は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は68.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ23億1百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には182億3千3百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は20億1千2百万円（前年同四半期は4億4千万円の獲得）となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益及び営業債権の減少に伴う資金増加要因はありましたが、営業債務の減少及び法人税等の支払による資金減少要因が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は4千万円（前年同四半期は12億9千3百万円の使用）となりました。

これは、主に関係会社株式の取得による資金減少要因はありましたが、定期預金の払戻による資金増加要因が上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億9百万円（前年同四半期は5億2千1百万円の使用）となりました。

これは、主に配当金の支払による資金減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期の業績は概ね予定通り推移しており、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,100,934	18,776,476
受取手形及び営業未収入金	4,641,009	3,723,210
商品及び製品	1,778,657	1,733,908
仕掛品	1,141,901	1,528,779
原材料及び貯蔵品	95,357	103,494
その他	1,952,394	2,229,479
貸倒引当金	△145,568	△705,067
流動資産合計	31,564,685	27,390,280
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,010,082	998,421
土地	1,528,824	1,525,132
その他(純額)	251,941	229,400
有形固定資産合計	2,790,848	2,752,954
無形固定資産		
のれん	544,223	484,442
その他	231,880	220,205
無形固定資産合計	776,104	704,648
投資その他の資産		
投資有価証券	1,548,910	2,307,907
その他	1,729,737	1,709,296
貸倒引当金	△204,159	△209,370
投資その他の資産合計	3,074,488	3,807,833
固定資産合計	6,641,441	7,265,436
資産合計	38,206,127	34,655,717

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	8,372,959	5,532,999
未払法人税等	1,480,542	618,063
役員賞与引当金	29,000	—
従業員株式給付引当金	—	25,459
返品調整引当金	5,000	1,900
ポイント引当金	18,461	21,356
その他	2,135,308	1,991,033
流動負債合計	12,041,271	8,190,812
固定負債		
退職給付に係る負債	976,564	969,222
役員株式給付引当金	—	36,859
その他	85,584	74,168
固定負債合計	1,062,149	1,080,250
負債合計	13,103,420	9,271,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,825	1,587,825
資本剰余金	2,109,793	2,110,000
利益剰余金	21,179,696	21,495,743
自己株式	△1,321,284	△1,299,796
株主資本合計	23,556,031	23,893,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,262	41,103
為替換算調整勘定	△22,696	△63,596
その他の包括利益累計額合計	22,565	△22,492
非支配株主持分	1,524,110	1,513,373
純資産合計	25,102,706	25,384,653
負債純資産合計	38,206,127	34,655,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業収入	23,859,292	19,519,348
営業原価	18,656,466	14,827,352
営業総利益	5,202,825	4,691,995
返品調整引当金戻入額	4,300	3,100
差引営業総利益	5,207,125	4,695,095
販売費及び一般管理費	2,817,753	3,403,323
営業利益	2,389,371	1,291,772
営業外収益		
受取利息	1,339	1,534
受取配当金	5,447	11,071
為替差益	—	29,849
受取手数料	5,998	6,135
事業組合投資利益	—	38,907
持分法による投資利益	2,060	—
その他	25,331	30,668
営業外収益合計	40,176	118,167
営業外費用		
為替差損	170,292	—
事業組合投資損失	37,429	—
持分法による投資損失	—	143,621
その他	13,909	3,410
営業外費用合計	221,631	147,032
経常利益	2,207,917	1,262,907
税金等調整前四半期純利益	2,207,917	1,262,907
法人税、住民税及び事業税	841,575	602,022
法人税等調整額	140,314	33,710
法人税等合計	981,890	635,732
四半期純利益	1,226,027	627,174
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,744	91,628
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,211,283	535,546

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,226,027	627,174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,481	△4,356
為替換算調整勘定	△172,163	△39,700
持分法適用会社に対する持分相当額	—	197
その他の包括利益合計	△166,682	△43,858
四半期包括利益	1,059,344	583,315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,055,888	490,487
非支配株主に係る四半期包括利益	3,456	92,827

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,207,917	1,262,907
減価償却費	362,547	135,696
のれん償却額	89,884	66,562
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13,382	558,639
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46,500	—
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	36,859
従業員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	25,459
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△4,300	△3,100
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△11,185	2,895
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,846	△7,305
受取利息及び受取配当金	△6,787	△12,605
持分法による投資損益(△は益)	△2,060	143,621
事業組合投資損益(△は益)	37,429	△38,907
営業債権の増減額(△は増加)	△1,454,345	921,810
たな卸資産の増減額(△は増加)	△136,882	△349,626
営業債務の増減額(△は減少)	2,499,261	△2,841,556
未払消費税等の増減額(△は減少)	△244,168	△155,607
その他の流動資産の増減額(△は増加)	66,454	△321,349
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△641,108	△44,794
その他	△14,235	18,021
小計	2,704,458	△602,381
利息及び配当金の受取額	2,135	12,675
法人税等の支払額	△2,266,030	△1,448,419
法人税等の還付額	—	25,443
営業活動によるキャッシュ・フロー	440,563	△2,012,682
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,002	△500,013
定期預金の払戻による収入	51,487	1,522,779
有形固定資産の取得による支出	△167,269	△78,185
無形固定資産の取得による支出	△74,874	△13,113
投資有価証券の取得による支出	△79,050	△1,700
関係会社株式の取得による支出	—	△916,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△459,352	—
貸付けによる支出	△22,348	△13,290
貸付金の回収による収入	21,469	8,420
その他	△63,145	31,594
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,293,086	40,491
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△150,000	—
長期借入金の返済による支出	△108,630	—
自己株式の取得による支出	△591,039	△2,308
自己株式の売却による収入	590,856	27,435
非支配株主からの払込みによる収入	131,173	3,400
配当金の支払額	△347,165	△219,698
非支配株主への配当金の支払額	△38,535	△106,964
その他	△8,438	△11,475
財務活動によるキャッシュ・フロー	△521,778	△309,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	△143,282	△20,131
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,517,584	△2,301,934
現金及び現金同等物の期首残高	16,598,135	20,535,453
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	569,091	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,649,643	18,233,519

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	プレイス マネージメント 事業	計		
営業収入							
外部顧客への 営業収入	20,361,925	609,088	1,703,393	1,184,884	23,859,292	—	23,859,292
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	59,567	148,908	203,286	30,659	442,422	△442,422	—
計	20,421,492	757,997	1,906,680	1,215,544	24,301,715	△442,422	23,859,292
セグメント利益 又は損失(△)	2,796,878	△80,157	730,213	△553,646	2,893,288	△503,916	2,389,371

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△503,916千円には、セグメント間取引消去5,363千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△509,279千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	プレイス マネージメント 事業	計		
営業収入							
外部顧客への 営業収入	16,321,715	689,191	1,313,088	1,195,352	19,519,348	—	19,519,348
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	45,091	55,683	158,451	29,808	289,035	△289,035	—
計	16,366,806	744,875	1,471,540	1,225,161	19,808,383	△289,035	19,519,348
セグメント利益 又は損失(△)	1,521,627	△59,750	437,017	14,976	1,913,871	△622,099	1,291,772

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△622,099千円には、セグメント間取引消去5,660千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△627,759千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。